

研究集会「石器接合資料研究の諸問題」

先史時代の遺跡から確認される石器の接合資料に関しては、これまで国内外で多くの研究の蓄積があります。本研究集会では、新たな研究動向の整理、あるいは具体的な事例分析の結果をふまえ、「石器接合資料研究」の課題と可能性を検討していきたいと考えます。

1 日程

2012年3月17日(土) 13時～18時

2 会場

北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 (W棟) W517教室
(札幌市北区北10条西7丁目: JR「札幌駅」北口より徒歩15分、地下鉄南北線「北12条駅」より徒歩10分)

3 内容

12:30— 受付

13:00—13:10 趣旨説明

13:10—13:50 高倉 純 (北海道大学埋蔵文化財調査室)
「石刃・細石刃剥離にかかわる接合資料分析」

13:50—14:35 長沼正樹 (北海道大学アイヌ・先住民研究センター)
「両面石器の接合を考える—事例からみた可能性と限界—」

14:40—14:50 休憩

14:50—15:35 赤井文人 (鹿児島市教育委員会)
「北海道後期細石刃石器群の接合資料分析—オサツ16遺跡出土資料を対象に—」

15:35—16:20 光石鳴巳 (奈良県立橿原考古学研究所)
「サヌカイト製石器の接合資料研究 (仮題)」

16:20—16:30 休憩

16:30—17:10 佐野勝宏 (東北大学大学院文学研究科)
「ヨーロッパにおける石器接合研究」

17:10—18:00 コメント・ディスカッション

※終了後、懇親会(札幌駅周辺で予定)をおこないます。

4 参加費・事前申込み

不要

5 問い合わせ先

高倉 純 〒060-0811 札幌市北区北11条西7丁目 TEL: 011-706-2671 (北海道大学埋蔵文化財調査室)

主催: 科学研究費補助金新学術領域研究「ネアンデルタールとサピエンス交替劇の真相: 学習能力の進化に基づく実証的研究」A1班招待研究「北海道の旧石器時代石器群における石器接合資料分析をもとにした学習行動の復元」(代表: 高倉 純)

後援: 北海道旧石器文化研究会

